

議会運営委員会

日 時 平成30年11月29日（木） 午前10時00分～
場 所 第3委員会室

1 議会基本条例の検証結果

(1) 今後の方向性の検討について

- ① 政務活動費【別紙No.1】
- ② 予算・決算審査のあり方【別紙No.2～5】

2 その他

(1) インターネット中継について【別紙No.6】

調査研究活動における食事代支出の全国市議会議長会の見解について
(2018. 10. 17)

全国市議会議長会としての統一的な見解はない。各市議会の判断に委ねている。その場合の判断基準としては、

- ① エリア（地域）によっては食事代についての判例は異なっているが、できるだけ近いエリアの判例を参考にしてほしい。
- ② 近隣の市議会、府下の状況がどうなっているかも参考にすべきである。
- ③ 食事はどこにいても必要ではあるが、政務活動費を使って食事をするのはどうかという市民感情もある。



何を優先して判断すべきなのかを、市議会の議員間で十分議論してほしい。

予算特別委員会分科会方式 審査日程(素案)

ver301129

| 日時 | 予定時刻 | 全体会／分科会等 | | |
|------------------------|--|---|----------------|----------------|
| 【1】 3月12日 10:00～ | 10:00 | 全体会 1. 市長あいさつ(※市長等出席) | | |
| | 10:20 | 分科会 | | |
| | | ○総務文教 | ○環境厚生 | ○産業建設 |
| | | ①議会事務局 | ①環境市民部 | ①産業観光部・農業委員会 |
| | | ②市長公室 | | |
| | 13:00 | ③会計管理室 | ②健康福祉部 | ②まちづくり推進部 |
| ④企画管理部 | | | | |
| 【2】 3月13日 13:30～ | 午前 | ※市内各中学校卒業式 | | |
| | 13:30 | ⑤生涯学習部 | ③特別会計(各部) | ③特別会計(各部) |
| 【3】 3月14日 10:00～ | 10:00 | ⑦教育委員会 | | |
| | 13:00 | ⑧特別会計(各部) | | |
| | | ・市長質疑項目の整理 | | |
| 【4】 3月15日 10:00～ | 10:00 | ・市長質疑項目の確認 | ・市長質疑項目の確認 | ・市長質疑項目の確認 |
| | 10:30 | 全体会 1. 市長質疑項目の報告・決定 2. 現地視察の検討・決定 | | |
| | 15:00 | ※市長質疑項目の送付(事務局→執行部へ) | | |
| 【5】 3月18日 9:30～ | 9:30 | (現地視察 ※実施の場合) | | |
| | 13:00 | 全体会 1. 市長質疑(※市長等出席) | | |
| | 終了後 (16:00) | 分科会 | | |
| | | ○総務文教 | ○環境厚生 | ○産業建設 |
| 【6】 3月19日 11:00～ | 11:00 | 1. 委員間討議、討論、採決 | 1. 委員間討議、討論、採決 | 1. 委員間討議、討論、採決 |
| | | ○総務文教 | ○環境厚生 | ○産業建設 |
| | 1. 委員長報告の確認 | 1. 委員長報告の確認 | 1. 委員長報告の確認 | |
| 午後 | 全体会 1. 委員長報告(質疑) 2. 委員間討議 ～会派会議～ 3. 討論～採決等 | | | |

※3月25日(閉会日)の全体会で委員長報告の確認

予算特別委員会 分科会実施に伴う変更点及び協議事項

変更点

1. 各分科会で市長質疑項目を抽出し、全体会で取りまとめる。
2. 各分科会で討論・採決を実施する。
3. 各分科会で採決を実施するため、京都スタジアム（仮称）関連予算
審査は、各分科会（各部）において実施する。
4. インターネット中継は、全員協議会室で実施する全体会のみ録画配
信する。（決算特別委員会と同じ取扱い）
5. 特別会計当初予算は予算特別委員会分科会で審査する。
6. 各分科会委員長は各常任委員長とする。

協議事項（別紙No. 4、5 参照）

1. 市長質疑項目（委員間討議）のルール検討。
 2. 委員長の選出方法の検討。
 - ・ 現行は指名推選で実施。（予算特別委員会初日の前週に実施）
- ※なお、決算特別委員長には副議長が就任している。（先例・申合せ）

予算特別委員会 留意事項

委員間討議の留意事項

委員間討議は、執行部の説明・質疑の後に行う。
また、委員間討議は、審査中に質疑をしたうえで、
項目及び論点を抽出し下記の場合に行うものとする。

- ・なお疑義があるもの
- ・掘り下げ審査すべきもの
- ・議案の賛否に影響するもの

(注) 委員間討議項目から市長質疑項目が抽出される

※委員間討議で議論されていないものは市長質疑項目抽出の対象外とする。

予算特別委員会 分科会審査の流れ（案）

1. 執行部説明（部・室ごと）

2. 質疑～答弁

（各部の説明、質疑～答弁による審査をすべて終了）

3. 「市長質疑項目」の抽出検討（各部の審査が終わるごとに実施）

◇この場合の「市長質疑項目」の抽出検討とは・・・

予算特別委員会全体会で市長に質疑することを前提に委員間で協議するもの。
従来は「委員間討議」という名称であったが、全体会において、より具体的に、市長に質疑することを明確にして実施する。

また、討論・採決前に行う本来の委員間討議（議会基本条例に規定）との混同を避けるため、名称は新たに作る。

なお、市長質疑項目として「上げる」、「上げない」かについては、その都度、分科会委員長のもと整理し、「上げる」と決定したものを積み上げていき、最後に整理・確認する。

※「市長質疑項目」の抽出の視点等については、従来通りとする（下記参照）。

(1) なお疑義があるもの (2) 掘り下げ審査すべきもの(3) 議案の賛否に影響するもの
また、審査中に質疑されたものを基本とする。

4 市長質疑項目の整理

5 市長質疑項目の確認

⇒ 全体会で市長質疑項目の報告・決定

⇒ 全体会で市長質疑・答弁

6 委員間討議・討論・採決

7 分科会委員長報告の確認

⇒ 全体会で分科会委員長報告

⇒ 全体会で委員間討議・討論・採決

YouTube(ユーチューブ)によるインターネット中継の導入について

1 概要

亀岡市議会では、平成21年から本会議インターネット中継(ライブ・録画配信)を開始し、平成25年からは予算・決算特別委員会の録画配信を開始している。また、平成29年6月にはスマートデバイスに対応した配信を開始している。

現在のところ、契約に基づき委託事業者のシステムにより配信しているが、このたび、YouTubeを利用した配信への変更について検討を行う。

YouTubeとは…

世界最大の動画共有サービス。利用者が投稿した動画を、他の人が無料で視聴(共有)することができる。アメリカで設立され、グーグル社が買収している。

2 コスト

変更にあたり、現在使用しているリース機器が使用できなくなるため、パソコン等を購入する必要がある。また、配線・設定等の業務委託が必要となる。

| | YouTubeに変更する場合 | 現行 |
|----------|--------------------------------------|--------------------------------|
| 導入コスト | 100万円前後の見込み (パソコン等機器購入、配線・設定委託など) | — |
| ランニングコスト | インターネット回線使用料 毎月15,000円程度の見込み | 毎月173,200円(税抜) (映像編集料が別途必要) |

3 メリット・デメリット

| | |
|-------|---|
| メリット | <ul style="list-style-type: none"> 市議会ホームページ以外にサイト窓口ができる。(YouTubeサイト) コスト削減になる。(年間240万円程度削減) |
| デメリット | <ul style="list-style-type: none"> 配信映像の検索性が低下する。(別紙画面イメージ1・2のとおり) 配信の失敗や、配信映像の消失の可能性が高くなる。(他市で事例あり) 保守やサポートがないため、サイト内でトラブルが発生した際の対応や責任を全て請け負うことになる。 基本的にはライブ配信映像をそのまま録画配信することになる。その場合、不穏当発言も編集できない。(編集に多大な労力を要するため、他団体では編集していない。) 配信映像をダウンロードすることができるため、二次利用される恐れがある。 過去のデータを移行できない。 庁内のパソコンから映像を見ることができない。 |

4 その他

京都府下(他市)の本会議中継に係る導入状況 → 宇治市、向日市、舞鶴市

画面イメージ1

【 現行（亀岡市） 】

亀岡市議会 議会中継

クリックして展開

亀岡市議会 議会中継

（議員名からも検索可）

亀岡市議会 議会中継

（過去の映像が一覧で表示されます）

亀岡市議会 議会中継

画面イメージ2

【 YouTube（例：宇治市）】

開催された会議の順番に一覧で表示されます。

The screenshot displays the YouTube channel page for the Utsunomiya City Council (宇治市議会). The page features a navigation menu on the left with options like 'ホーム' (Home), '急上昇' (Trending), '履歴' (History), and 'BEST OF YOUTUBE' (Music, Sports, Games). The main content area shows a grid of 25 video thumbnails, each representing a council meeting. The thumbnails are arranged in five rows of five. Each thumbnail includes a video player preview, a title, a date, and a view count. The titles are in Japanese and include the meeting number and date. For example, the first row contains five videos titled '第6回決算特別委員会 (H30.10.30)' with view counts ranging from 23 to 65. The second row contains five videos titled '第5回決算特別委員会 (H30.10.29)' with view counts ranging from 103 to 118. The third row contains five videos titled '第4回決算特別委員会 (H30.10.26)' with view counts ranging from 129 to 83. The fourth row contains five videos titled '第3回決算特別委員会 (H30.10.25)' with view counts ranging from 72 to 144. The fifth row contains five videos, including '第2回決算特別委員会 (H30.10.24)' (164 views), '平成30年9月定例会 (H30.10.16)' (110 views), '平成30年9月定例会 (H30.10.16)' (253 views), '平成30年9月定例会 (H30.10.16)' (192 views), and '第16回建設水道課任委員会 (H30.10.15)' (71 views).